

学生の提案で「丸亀シャカシャカ揚げうどん」が商品化

【概要】

2022年に開催された「第2回トリドール持続可能ビジネスコンテスト」で、本学社会システム経営学環の大橋茉実さんと與川美佑さん（1期生：3年生）が、食品ロス削減に向けた商品「丸亀シャカシャカ揚げうどん」を提案しました。この商品は、令和6年2月27日（火）から岐阜・埼玉県内の2店舗で限定販売されています。

「トリドール持続可能ビジネスコンテスト」は、トリドールホールディングスが主催し、ビジネスにおける社会課題の解決と利益追求の両方を持続することが可能な企画を学生が提案するコンテストです。本学の学生は、食品ロス削減を目的として、規格外となったうどんを使用した商品の提案を行いました。その提案が評価され、2023年2月から実現化に向けたプロジェクトがスタートしました。学生は丸亀製麺の協力を得ながら、試作を重ねて商品開発に取り組み、このたび商品化が実現しました。

「丸亀シャカシャカ揚げうどん」は、きなこ味とのり塩味の2種類があります。フレーバーをかけてシェイクすることで、全体に味が均等に広がり、一層の風味を楽しめます。価格は240円（税込）で、岐阜県では、丸亀製麺岐阜東店で限定販売されています。

今回、本商品の企画から商品化まで携わった本学社会システム経営学環の大橋さんと與川さんからは、「本商品を多くの人に楽しんでいただきたい、うどんの新食感・新しい食べ方について知ってほしい、という思いを込めて企画しました」「幅広い年齢層に受け入れられるような商品にするために、多くのミーティングや試食を重ねながら開発しました」「この「丸亀シャカシャカ揚げうどん」をきっかけに、沢山の方に笑顔の輪が広がることを願っています」などのコメントが寄せられました。

本学は、これからも持続可能なビジネスと地域社会への貢献を目指す学生の取り組みを応援し、さらなるイノベーションを生み出すことに期待しています。



【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2024/3/22	中日	丸亀製麺 規格外活用し販売 カリッとやみつきシャカシャカ揚げうどん 岐阜大生のアイデア基に商品化～社会システム経営学環3年 大橋茉実さん、與川美佑さん～